

岩ヶ崎高等学校

建学の精神 尚志育英



1 基本データ

創立：昭和16年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：55名
所在地：〒989-5351
栗原市栗駒中野愛宕下1-3
TEL：0228-45-2266
FAX：0228-45-2267

ホームページアドレス：
<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
iwagasakikou@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
市民バス（100円バス）「岩ヶ崎高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

Heartful・Peaceful・Dreamful

愛情いっぱい、平和な、夢のある高校です。学習に落ち着いて取り組める環境で、是非夢をかなえましょう。

（1）学校の概要（沿革、環境、施設等）

本校は昭和16年に宮城県岩ヶ崎実科高等女学校として創立しました。その後、宮城県岩ヶ崎高等女学校を経て、昭和23年4月に男女共学の宮城県岩ヶ崎高等学校となり、現在に至っています。令和7年度に創立84周年を迎える伝統ある学校で、卒業生は13,600名にのぼり、各方面で活躍しています。

岩ヶ崎高等学校は宮城県第二の標高を誇る栗駒山（1,626m）を間近に望む栗原市栗駒地区にあります。校地内には、体育館、武道館の他、尚志館（研修棟）、育英館（音楽練習場）等の施設が備わっています。冷暖房の完備した普通教室と視聴覚室等は、課外授業や模擬試験等でも活用されており、快適な環境で学習ができます。

（2）教育方針

建学の精神「尚志育英」に則り、調和のある人間形成をめざし、次の目標達成に努めています。

①心身の健康

清潔で健康な生活を心掛けるとともに、進んで心身を鍛え、明るく清く、どんな困難に出会ってもくじけない意志力と体力を育む。

②知性の伸長

広く調和のとれた教養を身に付けさせるとともに、青年の持つ無限の可能性を引き出し、伸ばしていく。

③人格の尊重

正しく自己を愛し、他をも愛する豊かな愛情を持ち続け、互いに信頼しあえる誠実で頼もしい生徒を育てる。

（3）教育課程の特徴

岩ヶ崎高等学校はコース制を導入しており、多様な進路目標を持つ生徒一人ひとりの目標達成に必要な科目を無駄なく履修することができます。ただし、1学年では、文系、理系の両コースとも芸術科目以外は、全員が共通に学習します。2学年からは、文系教養コースと理系教養コースそれぞれの教育課程に基づいて学習します。

進路希望が変更となった場合は、1学年から2学年へ進級する際に、定員に余裕がある場合に限り、コース変更も可能です。

（4）行事・生徒会活動・部活動

岩ヶ崎高等学校は、生徒会活動や部活動が活発で、企画や運営も生徒の自主性や意見が尊重されており、一人一人の個性が発揮できる自由で伸び伸びとした校風を持っています。

行事としては、三大大行事として7月に球技大会、8月には岩高祭とよばれる文化祭、そして10月には健康強歩大会があります。保護者による豚汁提供もあり、昼食時に振舞われます。これを楽しみにしている生徒も少なくありません。

生徒会活動は校内に留まることなく、地域へのボランティア活動にも積極的に参加しています。夏にはくりこま山車まつりにボランティアとして参加しています。

部活動では、どの部も文武両道を目指し、日々活動に励んでいます。中でも軽音楽部は一昨年度、昨年度と2年連続で全国高校軽音楽部大会東北地区大会で準優勝し、東北地区代表として全国大会に出場しました。また、科学部は一昨年の宮城県生徒理科研究発表会物理部門において最優秀賞に入賞し、昨年度の全国高等学校総合文化祭に県代表として参加するなど、めざましい活躍を見せています。また近年では地域のニーズに応え、バドミントン部が新設されました。

体育館は新しく、明るいフロア、空間のものと、活発に部活動が行われており、近年では卓球部が地区大会で上位入賞し、個人戦で県ベスト16に入るなどの活躍を見せています。

その他、探究活動も活発で、生徒たちは、地域や国際社会の諸課題を主体的に捉え、自ら問いを見出し、その解決に向け行動しながら深く考察しています。昨年度は、校内の尚志館を会場に成果発表会も実施され、参加者との対話を通して多角的な視野を得ながらさらに自分の考えを深めることができました。

（5）卒業生の進路状況

進路一覧

（過去3年間、進学者・就職者数）

進路	R6	R5	R4
国公立大学	11	6	16
国公立短大	3	1	2
私立大学	6	18	23
私立短大	0	2	4
専各学校	2	6	10
就職	2	2	7
その他	1	1	1
卒業生計	25	36	63

主な進路先（令和7年3月卒業生）

（ ）内は人数 （1）は省略

<国公立大学>

弘前大学
山形大学
岩手大学(3)
室蘭工業大学
名寄市立大学
青森県立保健大学
青森公立大学
岩手県立大学
長野県立大学

<国公立短大>

岩手県立大学宮古短期大学部(2)
会津大学短期大学部

<私立大学>

宮城学院女子大学(2)
東北生活文化大学
東北芸術工科大学
岩手保健医療大学
国際医療福祉大学

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産学校
石巻赤十字看護専門学校

<就職>

宮城県職員（学校事務）
勝野製菓株式会社

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

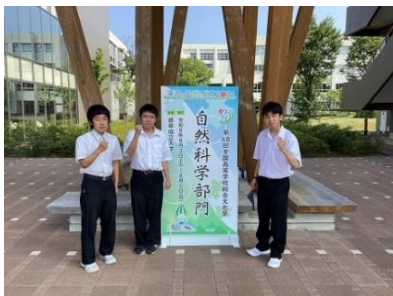
2年連続!

軽音楽部 全国大会出場



令和6年10月、第4回 全国高校 軽音楽部大会 we are SNEAKER AGES/第6回 東北地区グランプリ大会が郡山市立中央公民館で行われ、準優勝に輝き、東北地区大会上位2チームに入賞したことで全国大会への出場権を獲得しました。この大会は高校・中学校の軽音楽系クラブによるコンテストとなっており、2年連続出場となった全国大会は令和6年12月にグランキューブ大阪で行われ、2・3年生7人による息の合った華麗かつ迫力のある演奏を、堂々と繰り広げました。

科学部 全国総文祭へ



令和5年に行われた宮城県高等学校生徒理科研究発表会の物理部門で、本校科学部のグループが「ホバークラフトの運搬能力向上を目指して」というテーマで研究発表を行った結果、最優秀賞を受賞し、同年12月の全国高校総文祭最終選考会

で令和6年度全国高等学校総合文化祭への出場を決めました。

そして、令和6年8月に岐阜県を会場に開催された第48回全国高等学校総合文化祭「清流の国ぎふ総文2024」に、物理部門の宮城県代表として科学部の2年生3名が参加しました。全国の高校生に交じり、研究の成果を堂々と発表してきました。

高校生ビブリオバトル県大会

本校生徒が、自分のおすすめの本をプレゼンする〈ビブリオバトル〉県大会で第3位に輝きました。日頃から本に親しんだ成果があらわれました。



(2) 主な学校行事

球技大会

例年7月に、2日間にわたり球技大会が開催されます。クラスや学年毎にさまざまな競技で競い合い、クラスの中だけでなく、先輩と後輩の仲も深まる行事です。近年は、他校では珍しい「ポッチャ」競技も行われています。



文化祭

例年8月下旬に岩高祭（文化祭）が開催されます。一般公開では、生徒の活動の様子を見ていただくことができます。各参加団体の企画の他、模擬店（食品販売）も復活しており、本校生徒や来校者からも好評です。また、地域の方の企画も取り入れたりし、地域と連動した文化祭といった趣もあります。ぜひ、岩高祭にお越しください。



健康強歩大会

健康強歩大会は40年ほど続いている伝統行事で、例年10月に実施しています。学校を発着点とし、周辺地域を経由する22kmのコースを各自思い思いのペースで歩きます。途中の公園で昼食を取り、ピクニックをしているように過ごす生徒もいれば、スタートからゴールまで黙々と走ったり歩き続けたりする生徒もいます。ゴールした瞬間は大きな達成感を感じることができる行事でもあります。PTAからの豚汁提供に加え、同窓会や地域の方々からの差し入れなどもあり、改めて、岩高生が地域から愛されていることが実感できる行事となっています。



(3) 学校制服紹介



令和7年度入学生から制服のデザインを一新し、新制服を導入しました。

これまででは、男子は詰め襟型標準学生服、女子は紺色のブレザーでしたが、男女とも上着はブレザーとなりました。ボトムスについては、スカートとスラックスのどちらかを選ぶことができ（両方を選ぶことも可能）、ネクタイとリボンについてもどちらかを選ぶことができます（両方を選ぶことも可能）。

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 三浦来心愛さん（栗駒中出身）からのメッセージ

岩ヶ崎高校は、生徒一人一人に対しての先生方のサポートが手厚く、学習体制が他の学校よりも整っていると思います。先生方との距離が近いので、気になることがあった時にすぐに聞きやすいです。また、総合的な探究の時間では、地域の方々とよく触れ合うことができたり、自分の学びたいものを深く追究することができたりし、今までの自分を越えられる学校です。行事にも力を入れており、一人一人が活躍する場面がたくさんあります。思い出に残る高校生活にするために一緒に学び合い、楽しみましょう！